

天使病院を受診された患者のみな様へ

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

研究課題名	栄養サポートチーム（NST）介入患者の予後予測因子の検討
研究の対象	2019年4月1日から2021年7月31日までの期間で、NSTが介入した154名
研究目的・方法	<p>Geriatric Nutritional Risk Index(GNRI) は、血清アルブミン値（Alb値）、身長、体重を用いた算出式から求めることができる簡便な栄養評価指標であるとともに、予後予測因子でもある。また、がん患者に対しては、CRP値とAlb値から算出できるGlasgow Prognostic Score（GPS）が栄養状態や「がん悪液質」と呼ばれる病態を評価する指標として用いられている。しかし、疾病やがん種毎のカットオフ値の設定については、GNRI、GPSとも明確な基準が確立しておらず、現在も検討されている。</p> <p>本研究では、NST介入患者の入・退院時の栄養状態を評価するために、疾病毎のGNRIによる予後予測を検討する。また、がん患者に対しては、予後予測因子ならびに栄養評価について、GNRIとGPSを用いてNST介入したがん患者を対象に検討する。</p>
研究期間	承認日から2023年3月31日
研究に用いる試料・情報の種類	対象患者の患者背景と生理学的・血液学的検査値
外部への試料・情報の提供	対象者の個人情報を厳重に保護し、取り扱いには十分に留意する。カルテから得られた情報、研究データは、パスワード管理し、匿名化（個人を特定できる情報を消去し、解析用の番号を付ける）の状態での解析に用いる。また、匿名化に用いた対応表、研究データは、研究終了後、天使病院において施錠し10年間保存する。参加者の個人情報はこの研究のためにのみ使用する。
外部からの試料・情報の提供	なし
研究組織	<p>研究責任者 薬剤科 伊藤 拓 共同研究者 薬剤科 相馬 まゆ子 北海道科学大学 今田 愛也</p>
問合せ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先	<p>〒065-8611 札幌市東区北12条東3丁目1-1 社会医療法人 母恋 天使病院 薬剤部 伊藤 拓 TEL：011-711-0101 FAX：011-751-1708</p>